

ロボットの社会実装に向けた官民連携の取り組み “ロボフレ”による弁当盛付ロボットシステム高速化を実現 2023年度(令和5年度)ロボフレ事業報告会

2024年3月21日(木)、経済産業省が主催する、食品分野においてロボットフレンドリー（ロボフレ）な環境の実現に向けた研究開発やロボットの現場導入に取り組んだ事業者による成果発表会に、ベルク代表取締役社長 原島 一誠が参加、成果報告を行いました。



株式会社ベルク(代表取締役社長：原島一誠、以下ベルク)は、2023年度の経済産業省の事業である「革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」及び、農林水産省の事業である「生産工程高度化推進委託事業」に採択された一般社団法人日本惣菜協会(会長:平井浩一郎、以下日本惣菜協会)により、課題解決のためのトップ技術を持つベンダー・協力企業とともに、惣菜盛付工程のロボット化に取り組んでまいりました。

この度ホームデリカでは、機械化が遅れている惣菜製造の中でも、人手のかかっている弁当盛付工程において世界初※で、全工程のロボット化、現場実装に成功しました。

※一般社団法人日本惣菜協会調べ

■ベルク(ホームデリカ)の取り組み結果について

ベルクで販売している弁当・惣菜を製造している惣菜工場、株式会社ホームデリカ(代表取締役社長：原島一誠、以下ホームデリカ)において、この度ベンダー・協力企業である株式会社FingerVision(代表取締役社長：濃野友紀、以下FingerVision)と協力し、弁当盛付ロボットシステム高速化の実現ならびに触覚ハンド活用多品種対応弁当盛付ロボットのシステム開発に取り組んでおります。

■弁当盛付ロボットシステム高速化

昨年度開発した弁当盛付ロボットのハンドを改良し、いなり寿司、俵おにぎり等専用の同時複数把持ハンドを開発。盛付速度は、これまで最大1200個/時から、最大4000個/時の盛付(いなり寿司等特定の食材限定)を実現、ホームデリカに導入しました。



ホームデリカ工場内の様子

■惣菜工場「ホームデリカ」とは



1998年3月埼玉県寄居町に2つの惣菜工場を設立。「Better Quality & Lower Price」(「安心・安全」で「おいしい商品をより安く」)を企業理念に効率よく店内調理するキットや惣菜を開発・供給することで店舗のサポートや他社との差別化を実現。

現在は惣菜工場として外国人技能実習生の受け入れやデジタル・ロボットの活用を積極的にすすめている。

■スーパーマーケット「ベルク」とは

ベルクは、1959年埼玉県秩父市に「主婦の店」としてスタート。現在では関東エリアを中心に130店舗以上展開しています。



スーパーマーケット「ベルク」の特徴について

- 【1】標準化された店舗フォーマット**
→買い回りしやすい約600坪の売場と広い駐車場
- 【2】効率経営によるローコストオペレーション**
→売場や作業手順を統一化することで効率化を実現
- 【3】自社物流センターの保有**
→配送効率を高め、お求めやすい価格と安定した品質の商品を提供

■会社概要

会社名 : 株式会社ホームデリカ
代表者 : 代表取締役社長 原島一誠
設立日 : 1998年3月
所在地 : 第一工場 埼玉県大里郡寄居町大字用土5449番地1
第二工場 埼玉県児玉郡美里町大字猪俣1026
事業内容 : 和・洋惣菜、サラダ、米飯食品の企画・製造・販売
公式HP : <https://homedelica.jp/>
< SNS情報 >
公式X(旧:Twitter) : https://twitter.com/homedelica_belc
公式Instagram : <https://www.instagram.com/homedelica/>

会社名 : 株式会社ベルク
代表者 : 代表取締役社長 原島一誠
設立日 : 1959年5月
本社所在地 : 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番
事業内容 : 食品スーパーマーケット・チェーン経営
公式HP : <https://new.belc.jp/>
< SNS情報 >
公式X(旧:Twitter) : https://twitter.com/belc_jp
公式Instagram : <https://www.instagram.com/belc.jp>

< 一般のお客様・報道関係者からのお問い合わせ先 >

株式会社ベルク お客様サービス係コールセンター
TEL : 0120-299-332 (受付時間 平日9:00-18:00)